

都市環境

◆秩序ある市街地整備の推進

茂原駅前通り地区土地区画整理事業の進捗率が、令和4年度末に事業費ベースで約45.3%となる見込みのため、引き続き、完成に向けて事業の推進に努めます。

◆災害に強い都市基盤整備の推進

茂原市国土強靱化地域計画に基づき、市内の大規模盛土造成地63カ所について、滑動崩落が発生する恐れの有無を把握し、宅地耐震化を推進することにより災害の防止に努めます。

◆道路網の整備

都市計画道路桑原八千代線^{くわはらちよ}について、JR茂原駅東側の高架下から穴倉病院までの令和5年度供用開始を目指し、駅周辺の利便性向上を図ります。

◆地域公共交通計画

人口減少や高齢化の進展など社会環境が大きく変化している中、本市にとって望ましい公共交通の姿を明らかにする基本計画となるよう、令和6年3月の策定に向けて引き続き取り組みます。

◆公共下水道の整備

ストックマネジメント計画に基づいた処理場、ポンプ場および管渠施設^{かんきょ}の一体的な改築更新等を継続的に実施し、適切な維持管理に努めます。

◆農業集落排水事業

処理施設、管路施設の機能強化対策に取り組むとともに、水洗化の普及促進に努め、公共用水域の水質保全および農村環境の改善を図ります。

◆公園の整備

茂原公園において、弁天湖周囲の園路舗装工事を実施するとともに、桜の外科治療による樹勢回復を行い、また、富士見公園および高久蓮池公園^{たかくはすいけ}については長寿命化計画の策定を行うなど、多くの皆さまに安全・快適に利用していただけるよう取り組みます。



▲護岸改修後の茂原公園弁天湖

◆持続可能な資源循環型社会の形成

リデュース・リユース・リサイクルの「3R」を推進し、生活環境の保全と公衆衛生の向上に努めます。

◆地球温暖化対策の推進

昨年11月に表明したゼロカーボンシティの実現に向け、脱炭素化に資する住宅用設備等の導入支援を拡充するなど、市内の温室効果ガス排出量を抑制する取り組みを推進します。

協働推進

◆広報活動の充実

情報伝達手段が多様化していることから、新たなSNSの活用など、より効果的な情報発信に努め、市民の利便性および満足度の向上を図ります。

◆市民活動の促進

これまでに33の市民活動団体を認定し、行政との協働による提案事業や、市民活動団体によるまちづくり事業に対し、補助を行うなど支援してきました。

今後も、感染症予防と市民活動の両立を支援し、活発な地域活動の推進に努めます。

◆市民の市政参加の機会充実

「市長への手紙」、「市長と話し合う会」、「市民ふれあいミーティング」など、広く意見を聴く機会を設け、幅広い世代の市民が市政に参加できるよう努めます。

◆行政改革と情報化の推進

「茂原市DX（デジタル・トランスフォーメーション）推進基本方針」に基づき、情報システムの標準化・共通化や行政手続きのオンライン化などに取り組み、市民の皆さまの利便性向上と業務の効率化に努めます。